

東経自然と歴史に親しむ会」支援講演会 美しい用水の会（レジュメ）

テーマ「新田開発と国分寺村の成り立ち」

○はじめに

- ・日本列島の人類史の始まりと国分寺 * 多摩蘭坂遺蹟（局部磨製石斧）
- ・律令国家の成立と国分寺（国郡里 五畿七道） * 東山道武蔵路
- ・天平時代の国分寺（天平 13 年—741 聖武天皇の詔） * 武蔵国分寺の造営

○新田開発（享保 7 年—1722 日本橋に高札 武蔵野新田の開発）

- * 家康の関東ご入国（1590・8・1） * 玉川上水の開削（1653～1654）
- * 村請新田 土豪開発新田 町人請負新田 用水（分水）、地割（短冊形）
- * 願人、入植元 用水 鎮守と神社 * 代官 川崎平右衛門

- ・二村と八新田の成り立ち（国分寺村、恋ヶ窪村、本多新田、戸倉新田、
野中新田、榎戸新田、内藤新田、中藤新田、平兵衛新田、上谷保新田）

○国分寺村の成立（明治 22 年—1889 二村八新田の統合）

- ・所属府県の変遷
- ・鉄道（明治 22 年—1889 甲武鉄道の開業） * 別荘地としての国分寺

○おわりに

令和元年 11 月 30 日（土）

NPO 法人まちづくりサポート国分寺

龍神 瑞穂